

大島商船高等専門学校	開講年度	平成30年度(2018年度)	授業科目	芸術(美術)			
科目基礎情報							
科目番号	0038	科目区分	一般 / 必修				
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1				
開設学科	電子機械工学科	対象学年	1				
開設期	前期	週時間数	2				
教科書/教材	B 4スケッチブック 筆記用具(描画用具・鉛筆・ハイユニ3Bなど)						
担当教員	島崎 こずえ						
到達目標							
感じたことを自分の考えに基に創造的に表現が出来ること デッサン構成、意図に応じた多様な表現方法を工夫し、作ることの楽しさや喜びを体験することを目標とする							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	じっくり取り組んだ作品を期日までに提出できる	作品を提出できる	作品を提出できない				
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	表現形式の選択と創造的な表現を養成する中で創造性や発想力、独創性の強化を図る						
授業の進め方・方法	造形表現の基礎となるデッサンについては形態や空間などの的確な表現について理解しスケッチブックに描きます。風景画については戸外に出て身近な風景の美しさに感動し遠近法など取り入れスケッチします。ロゴデザインは自分のロゴを制作します。視覚的な伝達効果の理解を深めアイディアを考え計画して制作します。自画像はただ写実的な表現にとどまらず自分の内面をみつめて制作します。自画像の発展的取り組みとして自分自身をテーマにした心象風景を描きます。						
注意点	技術面だけでなく情熱や伝えたいことがしっかり表現されている作品独創性豊かな作品 技術面の上手下手ではなくまじめにじっくり取り組んでいることが伝わる作品を評価します。						
授業計画							
	週	授業内容	週ごとの到達目標				
前期	1stQ	1週 美術のオリエンテーション イメージする力					
		2週 鉛筆デッサン	鉛筆でグラデーションを表現できる正立方体を描くことができる				
		3週 鉛筆デッサン	円柱を描くことができる 実物のピンを見て透明感がだせる				
		4週 鉛筆デッサン	球を描くことができる				
		5週 屋外で風景画を描く	構図のとり方、遠近法について理解できる				
		6週 屋外で風景画を描く	スケッチして風景描写ができる				
		7週 屋外で風景画を描く	スケッチして風景描写ができる 淡彩で着彩する				
		8週 ロゴデザイン	シンプルかつ自分らしいデザインを考えることが出来る				
	2ndQ	9週 ロゴデザイン	考えたデザインに自分らしい配色を考えて色画用紙をカッティングして制作できる				
		10週 ロゴデザイン	考えたデザインに自分らしい配色を考えて色画用紙をカッティングして制作できる				
		11週 鉛筆画の練習 人物画について	人物画を描ける				
		12週 自画像	鏡に映った自分の顔を描ける				
		13週 自画像	鏡に映った自分の顔を描ける				
		14週 自分自身をテーマにした心象風景を描こう	自分自身をテーマにした心象風景を描ける				
		15週 自分自身をテーマにした心象風景を描こう	自分自身をテーマにした心象風景を描ける				
		16週 完成した作品をプレゼンテーション鑑賞	作品に対してプレゼンテーションができる、他人の作品が鑑賞できる				
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	50	0	50	100
基礎的能力	0	0	0	50	0	50	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0